

中学校部活動が変わります！

中学生が参加できるスポーツ・文化芸術活動を生涯学習の一環として持続可能な環境づくりを進めます。

部活動の地域展開 (国の方針)

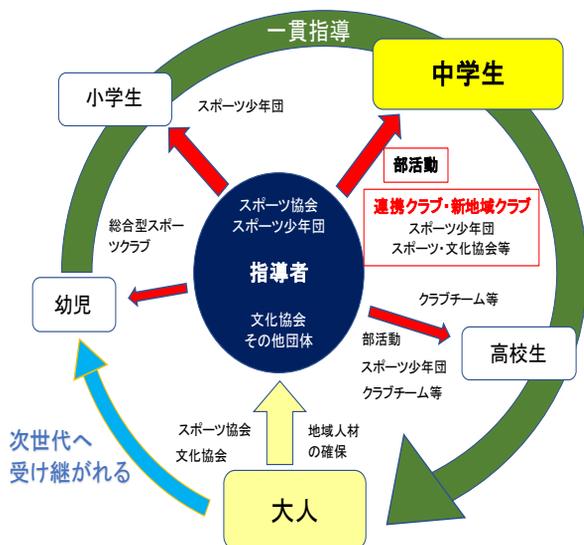
少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるようにする。
(改革推進期間: 令和5年度～令和7年度)

白山市 の現状

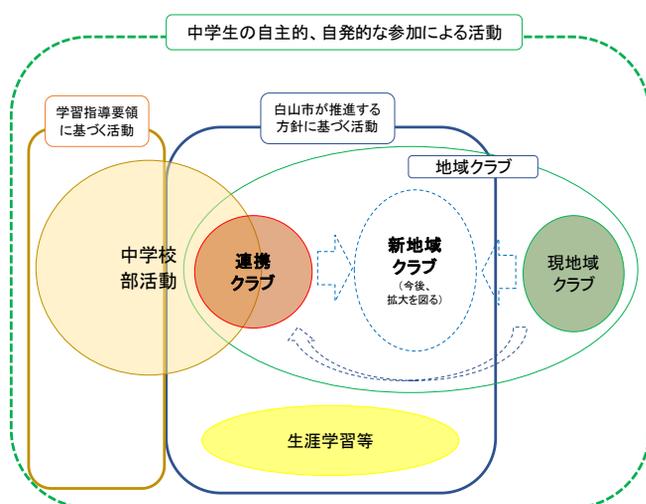
- 少子化などが原因で入部者が減少し、廃部になる部活動が出てきている。
- 団体競技では、部員数の減少で、1校では大会に参加できない部活動が出てきている。
- 部活動顧問の約6割が経験が無く、専門的、持続的な運営が難しくなっている。
- 小学生アンケートでは、中学校部活動にはない活動に参加している児童も多く、中学生になっても、その活動を続けたいという意見も多い。(空手、クラシックバレー、ダンス等)
- 中学生アンケートでは、多くの生徒が、上手になりたい。部活動での異学年交流が楽しい。と答えている。

まずは、休日の部活動が地域の活動に展開することを目指します！

「持続可能な環境づくり」のイメージ



地域展開後の目指すイメージ



白山市と連携して地域展開に取り組む地域クラブ

連携クラブ

- ・中学校部活動と連携し、主に休日の活動を行う団体とする。
- ・中学校名で参加することにより、中体連の大会参加、及び中体連、中文連への助成の適用を受けることができる。
- ・低廉な会費で活動するものとする。

【現在の状況】

- ・6校の剣道部の休日の活動で実証試験を行っています。
- ・企業の社会貢献活動としての参加を協議しています。
- ・A中学校の水泳部について、協議を行っています。

新地域クラブ

- ・市内に拠点をもち、市内の中学生を受け入れる団体とする。
- ・スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会に加盟する団体及び地域で作る団体が中学生を受け入れる新たなクラブを想定する。
- ・低廉な会費で活動するものとする。

【現在の状況】

- ・B中学校を中心に複数校の野球部員を集めたクラブについて協議しています。
- ・廃部となるC校のバスケットボール部について協議しています。
- ・スポーツ少年団に中学生を受け入れるクラブができました。